

議会 だより

鳴門市
NARUTO CITY

発行／鳴門市議会
編集／議会広報委員会
発刊／2018年(平成30年)9月1日



<http://www.city.naruto.tokushima.jp/gikai/>

目次

平成30年第2回定例会の主な審査状況	②
人事案件	②
平成30年第2回定例会の提出議案と議決結果	③
請願の処理	③
委員会審査から	④
一般質問	⑤～⑪
平成30年第3回定例会の開催予定	⑪
平成30年決算審査の予定	⑪
平成30年第1回臨時会	⑫
常任委員会視察	⑬～⑭
市議会議員研修会	⑭
議員表彰	⑮
議会活動、市民の広場	⑯

市議会議員研修会

日時：平成30年8月1日(水)

場所：うずしお会館

主催：鳴門市議会

演題

「災害発生時における議会・議員のあり方」

講師 同志社大学大学院総合政策科学研究科 教授 新川 達郎 先生

6.災害対策における自治体役割

- ・災害対策基本法：市町村、都道府県、国の相互連携、協力体制
- ・市町村現場中心の災害対策：予防、緊急災害対応、救援、復旧、復興のための地域防災計画
- ・緊急時の市町村災害対策本部の設置：国、府県等の支援、市町村相互支援
- ・関係機関による災害予防、非常時救援協力、復旧復興支援
- ・住民の自衛、共助、の重要性：地区防災計画

平成30年 第2回定例会の主な審査状況

6月12日(火) 第2回定例会開会 予算決算委員会

- 四国市議会議長会より12年以上在職議員として4名の議員が特別表彰を受賞され、8年以上在職議員として5名の議員が一般表彰を受賞されたことから、表彰状の伝達を行いました。
- 市長より市政についての所信が表明され、条例制定・改正議案など議案14件、報告6件が上程されました。
- 議案3件を予算決算委員会に付託しました。
- 本会議散会后、予算決算委員会を開催し、補正予算議案など議案3件、繰越計算書にかかる報告5件について説明を受けました。

6月18日(月) 一般質問

- 5会派による代表質問を行いました。

6月19日(火) 一般質問

- 議員4名による個人質問を行いました。

6月20日(水) 一般質問 予算決算委員会

- 議員2名による個人質問を行いました。
- 議案11件、請願1件をそれぞれ所管の常任委員会に付託しました。
- 本会議散会后、予算決算委員会を開催し、付託された議案3件について質疑の後、採決を行い、議案1件は承認、議案2件は可決すべきと決しました。

6月21日(木) 総務文教委員会

- 付託された議案5件、請願1件について審査の結果、議案1件は承認、議案4件は可決、請願1件は不採択にすべきと決しました。
- 報告1件について担当課より説明を受けました。
- その他として4件の報告を受けました。



6月22日(金) 生活福祉委員会

- 付託された議案4件について審査の結果、いずれも可決すべきと決しました。



6月25日(月) 産業建設委員会

- 付託された議案2件について審査の結果、いずれも可決すべきと決しました。
- 報告1件について担当課より説明を受けました。
- その他として2件の報告を受けました。



6月29日(金) 第2回定例会閉会

- 第2回定例会に提案されたすべての議案について、各常任委員長より審査結果報告を受け、採決を行った結果、議案14件のうち専決処分の承認にかかる議案2件については承認、補正予算議案2件、条例制定・改正議案8件、契約関連議案2件については、いずれも可決されました。また、請願1件については不採択となりました。
- 市長より人事案件1件が提出され、同意されました。

人事案件

「同意第3号」

●教育長 やすだ 安田 おさむ 修氏 (鳴門町)

《 平成30年 第2回定例会の提出議案と議決結果 》

議案番号	案 件	議決結果	所管の委員会
議案第40号	専決処分の承認について（平成29年度鳴門市一般会計補正予算（第6号））	承 認	
議案第42号	平成30年度鳴門市一般会計補正予算（第1号）	原案可決	予算決算
議案第43号	平成30年度鳴門市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）		
議案第41号	専決処分の承認について（鳴門市税賦課徴収条例等の一部改正について）	承 認	
議案第44号	災害による市税の減免に関する条例の一部改正について	原案可決	総務文教
議案第45号	鳴門市鳴門駅前観光施設条例の制定について		
議案第52号	工事請負変更契約の締結について（鳴門市成稔幼稚園リズム室等改築工事のうち建築工事）		
議案第53号	工事請負契約の締結について（鳴門市立図書館耐震改修工事のうち建築工事）		
議案第46号	鳴門市介護保険条例の一部改正について	原案可決	生活福祉
議案第47号	鳴門市包括的支援事業の実施に関する基準を定める条例の一部改正について		
議案第48号	鳴門市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について		
議案第49号	鳴門市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正について		
議案第50号	鳴門市営住宅条例の一部改正について	原案可決	産業建設
議案第51号	鳴門市税賦課徴収条例の一部改正について		
報告第2号	繰越明許費繰越計算書について（平成29年度鳴門市一般会計予算）	報 告	予算決算
報告第3号	事故繰越し繰越計算書について（平成29年度鳴門市一般会計予算）		
報告第4号	繰越明許費繰越計算書について（平成29年度鳴門市公共下水道事業特別会計予算）		
報告第5号	繰越計算書について（平成29年度鳴門市水道事業会計予算）		
報告第6号	繰越計算書について（平成29年度鳴門市モーターボート競走事業会計予算）		
報告第7号	専決処分について（損害賠償の額の決定）		
同意第3号	教育長の任命について	同 意	

請願の処理

請願番号	案 件	審査結果	所管の委員会
請願第1号	日本政府に核兵器禁止条約の調印・批准を求める意見書の提出を求める請願書	不 採 択	総務文教

委員会審査から

総務文教委員会

● 議案第45号 鳴門市鳴門駅前観光施設条例の制定について

- 〔説明〕 鳴門駅前に観光案内所、休憩所および足湯を設置することに伴い、当該施設の設置および管理について必要な事項を定めるもの。
- 〔質疑〕 観光案内という業務の性質上、年末年始など多くの利用が見込まれる日については開館日にするなど、休館日について再考する必要があるのではないかと。
- 〔回答〕 県内他市の事例や観光客のニーズを踏まえ、休館日を設定しているが、市内で大きなイベントがある場合には、休館日であっても臨時開館ができるよう対応したい。
- 〔質疑〕 土曜日や日曜日に事故などが起こった場合の対応はどのようになるのか。
- 〔回答〕 平日と同様に異常があった場合には、委託業者から戦略企画課の職員に通報していただき対応することとなる。
- 〈要望〉 まずは鳴門市に住んでいる人から苦情が出ない満足できる施設になるよう十分に取組んでいただきたい。

生活福祉委員会

● 議案第49号 鳴門市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正について

- 〔説明〕 個人番号の独自利用事務として、「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律」による自立支援給付の支給に関する事務および地域生活支援事業の実施に関する事務を追加するため所要の改正を行うもの。
- 〔質疑〕 どの程度の利便性の向上が見込まれるのか。
- 〔回答〕 個人番号を利用することにより、提出が必要な書類などが簡略化されるとともに事務の効率化につながる。

産業建設委員会

● 議案第50号 鳴門市営住宅条例の一部改正について

- 〔説明〕 堂浦団地を用途廃止にしたことから所要の改正を行うもの。
- 〔質疑〕 用途廃止を決定した市営住宅を取り壊していくため、住民の住み替えに対してどのように取り組んでいくのか。
- 〔回答〕 本年度予算から住み替え促進のための補助金を計上しており、金額としては1件あたり10万円で3人分を予定している。当施策を実施するにあたって、対象となる住宅にお住まいの方に通知を行ったところ、問い合わせがあり、現在、住み替えの可能性がある案件が1件ある。
- 〈要望〉 耐震性能の不足など災害時に危険な状態となる可能性のある市営住宅に関しては、命の危険もあるため、居住者に早急に住み替えを検討していただけるよう、市として努力をしてほしい。

予算決算委員会

● 議案第42号 平成30年度鳴門市一般会計補正予算（第1号）

- 〔説明〕 J A 大津松茂が建設予定の産直施設に対する補助金や鳴門駅前観光施設を管理するための経費などについて所要の補正を行うもの。
- 〔質疑〕 防犯用カメラや防犯用ブザーの設置など鳴門駅前観光施設の防犯体制はどのようになるのか。
- 〔回答〕 防犯用カメラについては足湯に2基設置する予定であり、防犯用ブザーの設置については今のところ検討していない。
- 〈意見〉 オープンスペースではないことから防犯用ブザーの設置を検討した方が良いのではないかと。
- 〔質疑〕 J A 大津松茂が建設予定の産直施設に対する補助金は1回限りのものなのか。
- 〔回答〕 今回の補助金は建物本体工事にかかるものであることから1回限りである。



鳴門駅前観光施設が新しいまちのシンボルとして安心して利用できる施設になるといいね。

一般質問

代表質問

① 谷崎 徹(会派 潮)

1. 空き家対策について

(1) 老朽危険空き家対策について

2. ドイツ館について

(1) 施設のリニューアルと整備について

3. 水道事業について

(1) 鳴門市水道事業審議会の答申について

(2) 水道事業の広域化について

④ 松浦 富子(会派 公明党)

1. 市長の政治姿勢について

(1) SDGsとエシカル消費の推進について

(2) 子どもの貧困対策について

(3) 中小企業支援策について

2. 教育行政について

(1) 学校におけるがん教育について

② 大石美智子(会派 創心クラブ)

1. 市長の政治姿勢について

(1) 地方創生事業について

(2) 子育て支援及び就学前教育について



⑤ 宅川 靖次(会派 平成なると)

1. 財政運営について

(1) 財政健全化について

2. 福祉行政について

(1) 介護保険制度について

3. 水道事業について

(1) 水道料金の改定について

③ 橋本 国勝(会派 有志会)

1. 観光振興について

(1) 徳島東部地域DMOの参加について

(2) ビジットジャパン地方連携事業の推進について

(3) 圏域における相互誘客等国内観光客の誘致について

《傍聴にお越しく下さい》

・本会議・・・議場

(受付：東側階段より3階議場入口)

・委員会・・・委員会室

(受付：中央階段またはエレベーターで3階議会事務局)

当日、傍聴券をお渡ししますので、受付にて氏名、住所、年齢をご記入ください。職員がご案内いたします。

問 老朽危険空き家の撤去が進まない要因の一つとして、家屋撤去後の土地の税金が6倍近くアップすることが挙げられる。そのまま放置され、衛生面や防犯・防災面、また、街の美化などの面からも大きな問題となっている。昨年の第3回定例会でも取り上げ、家屋撤去後の税負担の増加に対する措置として、何年かは税を減免するよう市長の英断を求め、非常に前向きな答弁があったが、その後どのように検討されているのか。

答 空き家撤去後の税の減免制度については、税の特例適用時から本来の税額に戻ったときの差額の全部または一部を減免する制度の検討を進めています。空き家等実態調査において、倒壊危険度が高いものだけでなく、高くないものも調査対象とし、減免適用期間は10年間で、後半の5年間で段階的に本来の税額に戻していくことを想定しています。年内に撤去された空き家について、平成31年度分より減免を適用したいと考え



会派 潮
谷崎 徹
たにざき とおる

問 板東俘虜収容所関係資料の世界の記憶への登録に向けた取り組みの現状は。また、登録されれば多数の観光客の来館が予測されるドイツ館の展示内容の見直しや、資料の収蔵、保存のための新たな施設整備が必要ではないか。

答 登録に関する現状については、ユネスコの正式発表は行われていませんが、本年が申請書受付の年であったが見送られるものと考えられます。いつ募集が始まっても対応できる体制を県やドイツ側と協調しながら維持していくこととしています。ドイツ館の施設整備については、板東俘虜収容所跡が国指定史跡に指定される予定であることから多くの来館者が訪れることが想定されます。展示のあり方や資料の保存、調査に必要なスペースの確保について、検討してまいります。



展示内容などのリニューアルが求められるドイツ館

一般質問に関する記事は、紙面の都合上、要約して掲載しています



会派 創心クラブ
おおいしみちこ
大石美智子

問本市の地方創生交付金額は、どれくらいなのか。また、JA大津松茂が計画している産直施設建設の進捗状況、併設する交流拠点施設である道の駅整備の進捗状況は。

答地方創生にかかる幅広い分野の取り組みに交付金を活用し、活用総額は約2億3千2百万円となっています。JA大津松茂による産直施設は、平成31年春の開業に向け準備しており、道の駅は来年度用地確保、平成32年度から工事実施を目指しています。交流人口増加に寄与する施設規模で整備を行う必要があると考えています。



平成30年6月 美馬市に交流拠点施設として整備された道の駅「みまの里」

問就学前教育である幼稚園、保育園、認定こども園があるが、少子化となる中、就学前の子どもが分散されるということもあり、そのあり方に対する市長の考え方や方向性をお聞きする。

答公立保育所については、民間事業者による保育事業が充実している中、果たすべき役割を認識し、再編計画に基づき検討していくこととしています。公立幼稚園のあり方については認定こども園の状況や将来的な幼児数の見込みなどを踏まえ、就学前教育、保育のあり方という視点で検討してまいります。

問病児病後児保育の現状は、受け入れ数が少なく利用が困難である。各幼稚園や保育園の施設に看護師を配置するための、人件費の補助などを考えてはどうか。

答病状に急変が見られない病児、または、回復期の子どもを預かる病児病後児保育と保育中体調が悪い子どもに対応する体調不良児保育を実施しています。子育て家庭の仕事と育児の両立の支援のため、必要な事業です。病児病後児保育については、市内1カ所の医療機関で実施し3名受け入れており、年齢も小学6年生まで拡大し土曜日も受け入れていきます。体調不良児保育については、市内3カ所の保育施設で実施しているが、実施拡充には看護師の人材確保などの課題があるため関係者と十分な協議を図るなど、適切に対応してまいりたいと考えています。



会派 有志会
はしもとくにかつ
橋本 国勝

問一般社団法人イーストとくしま観光推進機構の設立経緯や概要、取り組み方針について伺いたい。

答行政・民間が一体となって観光地経営の視点に立ち、地域ブランドの確立に向けた諸事業に戦略的に取り組み、観光関連産業の振興と交流人口の拡大による地域経済活性化の促進と住民の愛着やこれを醸成する豊かな地域社会の実現を図ることを目的に設立されました。同機構では、本市などが参画する協議会やそれを核にワーキンググループを設けることとしており、戦略の検討や二次交通の利便性の向上、観光コンテンツの企画・造成などを協議する予定としています。

問鳴門海峡の渦潮を世界遺産にする取り組みで、周辺の鳴門公園などの観光施設の充実や環境美化活動など、住民が感心を持ち機運を高めるためどのように取り組むのか。

答世界遺産化を実現するためには、行政だけでなく地域住民の協力・理解が必要不可欠であり、行政主体のPR活動だけでなく、地域住民を巻

き込んだ普及啓発活動を実施し、今後一層取り組みの輪が広がるよう、関係団体などと連携を図ってまいります。たいと考えています。



鳴門公園から見た鳴門海峡

問北エリアのウチノ海周辺には多くの観光資源があるが、その発掘、開発整備に向けて協議会を立ち上げる考えはないのか。

答多様な観光客のニーズに対応した、きめ細やかな施策をさらに講じていく必要があります。鳴門北エリアの観光振興を図るための組織づくりについては、特に関係の深い徳島県と協議してまいります。

問ASAトライアングルサイクリングツーリズム推進事業の今後の取り組みについて伺いたい。

答サイクリングコースの環境整備については、それぞれの道路管理者に対し安全通行が確保できるよう維持管理をお願いし、サイクリストの利便性向上につながるよう各種施策を講じてまいります。



会派 公明党
まつうら とみこ
松浦 富子

問SDGsの取り組みについて、全体的な観点のもと、組織横断的に進めるべきと考えるが本市の認識について。

答国の実施指針において、地方自治体の各種計画や戦略方針の策定・改定にあたっては、SDGsの要素を最大限反映することを奨励するとしていることを踏まえ、実効性のある計画策定に努めてまいります。

問エシカル消費についての市の認識と今後の取り組みについて。

答消費者が人や社会、環境に配慮したエシカルの視点に立って商品を選ぶことで、企業などに影響を与えることについても、普及活動を行うについて必要があると認識しています。

今年度から3年計画で国の補助金を活用し、啓発パンフレットを作成し、イベントや各種キャンペーンなどで配

エシカル消費(倫理的消費)とは…

より良い社会に向けた、人や社会、環境に配慮した消費行動のこと。

SDGsの17の目標でも「持続可能な消費生産形態の確保」が掲げられている。

【例】

- ・リサイクル素材を使ったエコ商品を選ぶ
- ・障害がある人の支援につながる商品を選ぶ
- ・地産地消を心がけ商品を選ぶ など

布したいと考えています。エシカル消費自主宣言についても検討を進めてまいりたいと考えています。

問子ども食堂など、子どもの貧困対策に関する今後の取り組みについて。

答調査結果を踏まえ、ひとり親世帯を中心とした子育て支援策として、学習支援や相談業務体制の充実に加え、子どもの居場所づくりとして、食事の提供や学習支援を行う子ども食堂の設置に対する財政支援などについて、調査研究を行い施策の推進に努めたいと考えています。

問中小企業が新たに導入する設備の固定資産税の軽減措置に伴う条例改正や導入促進基本計画策定に向けた進捗状況は。

答特例対象設備については、3年間課税標準の特例率をゼロとする鳴門市税賦課徴収条例の一部改正を今回提案しています。市町村が策定する必要がある導入促進基本計画については、速やかに同意が得られるよう取り組んでいるところです。

問がん教育の今後の取り組みについて。

答外部講師の活用推進など、がん教育の一層の推進に努めたいと考えています。



会派 平成なると
たくかわ やすじ
宅川 靖次

問財政健全化に向けての取り組みについて。

答公共施設の見直しやアウトソーシングの推進による効率化など、簡素で効率的な行政運営の推進に引き続き取り組んでまいります。今後においても「スーパー改革プラン2020」の目標達成に向けた取り組みを進めるとともに、必要な施策、事業を着実に推進することにより、本市の将来をしっかりと見据えた「未来志向のまちづくり」を着実に推進してまいりたいと考えています。



スーパー改革プラン2020

問介護保険料の周知について。高齢者が安心して住み慣れた地域で暮らすための取り組みについて。

答新しい介護保険料については、6月号の「広報なると」に所得段階ごとの介護保険料を掲載し周知を図るとともに、市公式ウェブサイトへの

掲載や介護保険料を負担いただく第1号被保険者の方々への個別通知などにより、周知に努めているところです。また、高齢者が安心して住み慣れた地域で暮らすための取り組みとして、高齢者をはじめ誰もが気軽に集える居場所、住民主体の介護予防、日常的な交流を通じた住民同士の様々な助け合いの3つの機能の拠点となる「暮らしのサポートセンター」の設置に向けた準備を進めており、今後地域の方々との協議を重ねながら、地域の特性に応じた「暮らしのサポートセンター」が開設できるよう支援に努めてまいります。

問水道料金改定について。

答料金改定については、水道事業ビジョンの収支見直しや近隣事業者の料金水準、利用者負担などを総合的に勘案して、平均改定率を20パーセント程度とすることが妥当という答申をいただいたところです。本市としては、この答申内容を基本として説明会などを通じて、市民の皆様の意見、要望を伺いながら水道料金の改定案を作成してまいりたいと考えています。

個人質問

① 高麗 裕之

1. 就労支援について

(1) 生活困窮者自立相談支援事業について

2. 人口減少対策について

(1) 鳴門市人口ビジョンなどについて

④ 長濱 賢一

1. 鳴門駅周辺整備事業について

(1) 駅前ロータリー整備工事について

(2) 駅周辺整備事業と都市計画マスタープランにおけるまちづくりの拠点や中心市街地活性化基本計画の見直しについて

2. 道路管理について

(1) 道路、道路構造物・附属物の設置や管理について

(2) 道路附属物(街灯・防犯灯、カーブミラー)について

3. こども食堂について

(1) 鳴門市の現状について

(2) 子どもの居場所づくりについて

(3) 空き家や空き店舗対策などの他事業との相乗的な取り組みについて

② 三津 良裕

1. 防災対策について

(1) 南海トラフ巨大地震対策について

2. 市有財産について

(1) クリーンセンターの敷地の境界線について

(2) 地域の集会所の維持管理について

(3) 街路樹の維持管理について

3. 空き地・空き家対策について

(1) 市の支援策について

⑤ 宮崎 明

1. 道路行政について

(1) 狭隘道路^{きょうあい}の拡幅・整備について

(2) 路面の整備と維持管理について

(3) 補助金を活用した道路整備の促進について



③ 平塚 保二

1. 観光行政について

(1) 鳴門駅周辺整備について

(2) 鳴門市うずしお観光協会との連携について



⑥ 上田 公司

1. 環境行政について

(1) クリーンセンターについて

2. 鳴門の文化・歴史について

(1) 「なると第九」ブランド化プロジェクトについて

(2) 「世界の記憶」登録について



【要望】働きたくても働けない人がいるということは、生産性が低下し、社会的な損失である。インターネットの相談窓口など、顔を見せずに相談できれば効果的な成果が出るのではないか。相談に来られるような事業の周知と環境整備に今後も取り組んでいただくよう要望する。

【答】市役所本庁舎1階の福祉事務所に鳴門市生活自立相談支援センター「よりそい」を開設しています。失業者や社会的孤立者のほかにも、ニートやひきこもり、心の病気を抱えた方など生活や仕事などで悩んでいる市民の方からの相談にも応じています。相談を必要とする市民の方が、気兼ねなく相談に来られるよう、本事業の周知と推進のための環境整備などについて取り組んでまいりますと考えています。

【問】生活困窮者自立相談支援事業について、活力の向上という点でも重要な事業と思うが、意外に知らない市民も多いのではないかと。



こうらい ひろゆき
高麗 裕之

【答】さまざまな取り組みを推進しており、定住人口の確保に向けて一定の成果を上げているものと認識しています。戦略的で効果的な人口減少対策に努めてまいります。

【意見】若い世代が鳴門市で住みやすい環境、例えば、子育ての思い切った支援策が必要ではないかと。私は議員として子育て支援策に力を入れる。

【問】人口減少対策は、鳴門市が抱える問題の中でも最優先で取り組まなければならない課題である。平成27年10月に鳴門市人口ビジョンを策定しているが現時点の状況は。



鳴門市生活自立相談支援センター「よりそい」



みつ よしひろ
三津 良裕
(創心クラブ)

問南海トラフ巨大地震の災害対策として、市民の安全の確保やインフラの耐震化、経済の長期的な低迷に対する取り組みは。

答被害想定に基づき公共施設の耐震化を実施しています。また、市民の命を守る事業として木造耐震補強工事や耐震シェルター設置への補助、家具転倒防止事業などを実施しています。災害の長期影響による経済の低迷期を早く脱するため、事業継続計画の策定・運用の推進を国、県と連携し検討してまいりたいと考えています。

問クリーンセンター敷地の境界線は、いまだ半分近く確定していない。将来的に鳴門市の市有財産として保全上、問題が広がる。境界確定の事業予算をつけるのか、問題点と今後の方針は。

答隣接地の権利関係の複雑さなどから作業が進まず、現在に至っておりますが、境界確定に向け情報収集してまいります。



敷地の境界確定が求められる
鳴門市クリーンセンター

問集会所は地域自治の拠点である。電気・水道代、クーラー・エアコン代、浄化槽の点検維持費、畳の張替え、天井の水漏れ、シロアリ対策など、維持管理経費を今後どうするか。

答集会所は基本的に市が建設し、地元町内会などに管理していただいています。小修繕などの日常の維持管理は地元負担、大規模修繕などは市が行うこととしています。平成32年度までに「個別施設計画」を策定し、施設の集約や複合化などを検討してまいりたいと考えています。

問街路樹は国道、県道、市道ともに観光都市・鳴門にしては、剪定されていない枝や雑草などが散見されるが、維持管理の計画、状況把握は。

答管理は計画的に3年の周期で各路線を分割して剪定しており、状況把握は自治会や町内会を中心としたボランティア団体をお願いしています。

問最近、空き家や空き地の所有者から、無償で鳴門市に譲りたい、などの相談が増えているが、このような問題への対応は。

答空き家の増加抑制策として、所有者などのあらゆるニーズの受け皿となる施策の検討を進めてまいりたいと考えています。



ひらつか やすじ
平塚 保二

問過去にも鳴門駅周辺整備問題を取り上げ、問題点を提起した。わかりやすく問題点を集約し、現在の進捗について答弁をお願いしたい。

答観光案内所についてですが、JR鳴門駅は市民が通勤や通学に利用するとともに、鳴門の玄関口でもあります。近年は訪日外国人旅行者も増加していることから、このたび開設する観光案内所には公衆無線LANの整備を行うとともに、先日、包括連携協定を締結いたしました、日本タブレット株式会社提供の多言語通訳機能付きのタブレット端末を活用することにより、日本政府が認定するカテゴリーIの外国人観光案内所を目指すことにしております。開館時間は、毎週月曜日と年末年始を除く、午前9時から午後5時で、月曜日が休日にあたる場合は開館し、翌日を休館とする予定としています。鳴門駅周辺整備に伴い、市民から様々な意見があるのは承知しています。駅舎内のトイレや撫養町交番については、トイレの環境改善や

交番がわかりにくいという問題もあることから、今後はJR四国との協議をさらに深めるとともに、案内表示など利便性の向上を図ってまいります。また、足湯施設の運営については、利用者の皆様からの意見を丁寧にお聞きしつつ、運営ノウハウを蓄積して改善につなげるとともに、供用開始後も適宜検証作業を行うことを通じて、次年度以降の運営方法の判断などを適切に行ってまいります。



より良い鳴門駅前観光施設へ

問鳴門市発祥である塩づくりについての取り組み姿勢は。

答流下式塩田について、これまで以上に情報発信に努めてまいりたいと考えています。

一般質問に関する記事は、紙面の都合上、要約して掲載しています



ながはま けんいち
長濱 賢一

問 鳴門駅周辺整備工事内容と、観光案内所や足湯の運営方法、運用経費、供用開始後の事業検証方法などについて詳細に説明を。また、駅西の整備計画や中心市街地の整備・再開発についての考えは。

答 観光案内所やバス停、待合所、足湯、タクシー待機所などを整備しています。案内所は、公募で事業者を選定し、9月中の開設を想定しています。7ヶ月分の運営予算は、約526万円です。足湯は、7月1日に開業し、施設の包括的な管理は市が直営し清掃業務などを委託します。今年度の運営経費は、約217万円です。毎日、塩素濃度を測定し、防犯カメラも設置いたします。開設後は、観光案内所について利用者への聞き取りを行い、足湯については、防犯カメラの記録などを検証します。駅西整備は、検討の余地があると考えております。中心市街地については、関係者などの意見を伺い活性化を図ってまいりたいと考えています。

要望 鳴門駅周辺については、四国の玄関口として様々な観光振興策を展

開してほしい。また、中心市街地活性化策については市民と協働で計画策定し、実施してほしい。

問 道路維持管理計画はあるか。また、街路灯の設置基準や既設数とその電気代は。また、街路灯のLED化により電気料金を半減し、環境負荷を削減できるので検討してほしいかがか。

答 道路維持管理計画は未策定です。街路灯は4946基あり、1年間の電気代は過去5年間の平均で約3575万円となっています。なお、街路灯のうち防犯灯については地元が設置し、市が電気代を負担しています。街路灯のLED化については研究してまいりたいと考えています。



街路灯をLEDに

問 子ども食堂についての市の取り組みなどは。

答 子どもの居場所づくりとして本事業は必要と認識しています。財政支援などについて研究し、施策の推進に努めてまいりたいと考えています。



みやざき あきら
宮崎 明

問 狭隘道路（幅員4メートル未満の道路）の拡幅は、その土地の所有者が用地を寄附し、かつ、寄附に要する分筆、寄附証書作成などの費用一切を負担することを前提条件としており、このことが拡幅促進のネックになっている。拡幅の協力が得られ易い負担軽減制度を新設すべきと思うかがお考えか。

答 分筆費用などの一部を助成している自治体があるのは承知してまいりたいと考えています。

要望 負担軽減制度新設に異を唱える人は少ないと思う。速やかな対応を強く要望する。

問 公平で地域間格差のない適正な道路の維持管理を行うには「道路整備点検基準」を策定し、路面の損傷レベルを数値化することが必要と思うかがお考えか。

答 道路整備にかかる公平で地域間格差のない優先順位をつけるためには路線の損傷度を数値化して客観的

に判断すべきですが、現在、具体的なチェック項目は定めていません。次年度より実施する路面性状調査で路面の健全性が数値化されるので、これを基に、個別施設計画を策定し、計画的な舗装修繕に取り組みたいと思います。



舗装劣化の生活主要道

問 本市の厳しい財政状況の中で道路整備を進めるには国や県の支援策の活用が不可欠であるが、その活用実績と今後の対応について伺いたい。

答 これまでは、国の交付金などを活用して橋梁の耐震化や長寿命化事業を実施しており、主要な避難路などにかかる重要な10橋については耐震化が平成30年度に完了する見込みであります。今後は交付金に加え事業債を積極的に活用して道路の舗装修繕にも取り組んでまいりたいと考えています。



うえだ こうじ
上田 公司

問 クリーンセンターの施設に関する公文書を破棄しながら、市として管理責任が問われないのは余りにも無責任であり、市民の知る権利を侵害している。当然、原因究明の調査を行い、管理責任も問われたと思うが。

答 執務室の移転に伴い一部誤って破棄してしまった可能性があり、必要な調査はいたしました。原因を特定できなかったため管理責任は問っておりません。

問 約30億円に見合う性能が発揮されるはずが、業者が保証した性能が多くの点で果たされていない。それを知りながら、なぜ引き渡しを受けたのか、また、なぜ保証期間内に改善や対応の負担を求めなかったのか。

答 実施設計に記載された基準に対しては燃焼ガスの管理温度など一部満たせていない項目がありますが、法律で定められた基準は満たしていたことから、負担は求めておりませ

ん。また、ごみ処理能力や排ガス成分などに関する項目を引き渡し性能試験で確認し、基準を満たしていたことから引き渡しを受けました。

問 ドイツ村公園の周辺整備については、計画では100周年を迎える今年を目的に、第九アジア初演の地に相応しい、気持ちよく見学できる環境の整備が謳われているが、現実にはトイレがないことで公園や周辺で用を足され、また、ため池も水草が水面を埋め尽くし臭いや蚊が大量発生するなど問題となっているが。

答 仮設トイレを検討したが、衛生及び環境面を考慮し断念しました。また、周辺においても適切な場所がないことから、設置には至っていない状況にあり、街灯の増設とともに国史跡指定に係る保存活用計画と整合性を図りながら検討したいと考えています。



ドイツ村公園
国史跡指定に相応しい環境整備を

平成30年 第3回定例会の開催予定

平成30年第3回定例会は、9月12日から10月3日までの22日間の予定です。

- | | |
|---|--|
| 9月12日(水) 第3回定例会 開会 <input checked="" type="checkbox"/> | 9月25日(火) 生活福祉委員会 <input checked="" type="checkbox"/> |
| 予算決算委員会(議案説明) <input checked="" type="checkbox"/> | 予算決算委員会 第2分科会 <input checked="" type="checkbox"/> |
| 13日(木) 一般質問通告締切 | 26日(水) 産業建設委員会 <input checked="" type="checkbox"/> |
| 18日(火) 一般質問(会派代表質問) <input checked="" type="checkbox"/> | 予算決算委員会 第3分科会 <input checked="" type="checkbox"/> |
| 19日(水) 一般質問(個人質問) <input checked="" type="checkbox"/> | 10月1日(月) 予算決算委員会(採決) <input checked="" type="checkbox"/> |
| 20日(木) 一般質問(個人質問) <input checked="" type="checkbox"/> | 2日(火) 議会運営委員会・全員協議会 |
| 21日(金) 総務文教委員会 <input checked="" type="checkbox"/> | 議会運営委員会 |
| 予算決算委員会 第1分科会 <input checked="" type="checkbox"/> | 3日(水) 第3回定例会 閉会 <input checked="" type="checkbox"/> |

：インターネットで中継・録画配信
：ケーブルテレビで中継・録画放送

平成30年 決算審査の予定

- | | |
|--|---|
| 10月3日(水) 予算決算委員会(議案説明) <input checked="" type="checkbox"/> | 10月11日(木) 予算決算委員会 第2分科会 <input checked="" type="checkbox"/> |
| 4日(木) 全体質疑(普通質疑) <input checked="" type="checkbox"/> | 12日(金) 予算決算委員会 第3分科会 <input checked="" type="checkbox"/> |
| 9日(火) 全体質疑(普通質疑) <input checked="" type="checkbox"/> | 18日(木) 予算決算委員会(採決) <input checked="" type="checkbox"/> |
| 10日(水) 予算決算委員会 第1分科会 <input checked="" type="checkbox"/> | |

：インターネットで中継・録画配信
：ケーブルテレビで中継・録画放送

《 平成30年 第1回臨時会の主な審査状況、提出議案と議決結果 》

8月7日(火) 第1回臨時会 開会

- ・市長より今回提出の議案について、提案理由の説明があり、条例制定議案など議案4件が上程されました。
- ・議案4件をそれぞれ所管の常任委員会に付託しました。

8月7日(火) 生活福祉委員会

- ・付託された議案1件について審査の結果、可決すべきと決しました。

8月7日(火) 産業建設委員会

- ・付託された議案3件について審査の結果、いずれも可決すべきと決しました。

8月10日(金) 第1回臨時会 閉会

- ・第1回臨時会に提案されたすべての議案について、各常任委員長より審査結果報告を受け、採決を行った結果、議案4件はいずれも可決されました。

議案番号	案 件	議決結果	所管の委員会
議案第54号	鳴門市公設地方卸売市場の廃止に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	原案可決	産業建設
議案第55号	工事請負契約の締結について（鳴門市人権福祉センター耐震改修工事のうち建築工事）	原案可決	生活福祉
議案第56号	財産の無償譲渡について	原案可決	産業建設
議案第57号	財産の無償貸付について	原案可決	産業建設

第1回臨時会委員会審査から

生活福祉委員会

● 議案第55号 工事請負契約の締結について（鳴門市人権福祉センター耐震改修工事のうち建築工事）

〔説明〕 鳴門市人権福祉センター耐震改修工事のうち建築工事の請負契約を締結することについて、議会の議決を求めるもの。

〔質疑〕 高齢の方が増えている状況を踏まえ、エレベーターの設置は検討しないのか。

〔回答〕 補助金の対象とならない可能性があったことから、今回の耐震改修工事ではエレベーターは設置しないこととしている。これまでも、高齢の方を対象とした隣保館事業については利便性を考慮し、1階を利用するように努めている。

〈意見〉 エレベーターの設置を検討してほしい。

産業建設委員会

● 議案第54号 鳴門市公設地方卸売市場の廃止に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について

議案第56号 財産の無償譲渡について

議案第57号 財産の無償貸付について

〔説明〕 鳴門市公設地方卸売市場の民営化に伴い関連条例の改正および廃止を行うとともに、民営化に伴う施設などの無償譲渡、土地の無償貸付けを行うことから議会の議決を求めるもの。

〔質疑〕 現在、市内の漁業者の中には遠方の市場に出荷しているケースもあるが、今回の民営化にあたって市内の漁業者との話し合いはできているのか。

〔回答〕 市内8漁協で設立される水産振興協議会とも協議を行い、市場の民営化について賛同していただいている。しかし、水産部が廃業してから8年が経過しており、新たな流通ルートができあがっているという課題もあるため、できる限り鳴門の卸売市場を利用してもらえるよう協議を重ねてきた。



総務文教委員会

〈7月5日(木)～6日(金)〉

【視察委員】(○委員長・○副委員長)

○松浦 富子/○東 正昇/潮崎 憲司/
宅川 靖次/宮崎 明/谷崎 徹/三津 良裕

●視察先 岡山県備前市 (7月5日)

●視察事項 「教育へのICTの活用について」「フューチャールームについて」

※7月6日に香川県善通寺市で視察を予定していましたが、平成30年7月豪雨の影響により中止となりました。

備前市では、『生きる力』を身につけた備前の子の育成』を教育の目標としており、①「基礎的・基本的な学力の習得」、②「コミュニケーション能力、発表力、表現・伝達力の育成」、③「グローバル化・情報化に対応した21世紀型スキルの育成」の3つの柱を掲げていました。これを実現するため、「どの子にもわかりやすい授業」に重点を置き、授業のユニバーサルデザイン化を図っており、そのための1つのツールとしてタブレット端末をはじめとするICT機器を導入していました。特に、タブレット端末については、各小中学校の児童・



生徒に1人1台ずつ配備し、様々な授業で活用するとともに、家庭学習でもタブレット端末を利用するなど、子どもたちの学びへの意欲を高め、基礎学力の向上を目指していました。

また、社会に出ても役立つ思考力・判断力・表現力などを養えるよう、アクティブラーニングを積極的に取り入れるため、様々なレイアウトに変更できる「フューチャールーム」という教室を整備しており、ICTを組み合わせた魅力溢れる授業を行っていました。



これからの学校教育のあり方を考える上で大変参考となりました。



生活福祉委員会

〈7月4日(水)～6日(金)〉

【視察委員】(○委員長・○副委員長)

○大石 美智子/○山根 巖/高麗 裕之/
浜 盛幸/林 勝義/平塚 保二/東谷 伸治

●視察先 長野県松本市 (7月5日)

東京二十三区清掃一部事務組合練馬清掃工場 (7月6日)

●視察事項 「園児向け参加型環境教育事業について」〈松本市〉

「自殺予防対策事業『いのちのきずな松本』について」〈松本市〉

「練馬清掃工場の施設の運営・稼働状況、余熱利用事業について」

〈東京二十三区清掃一部事務組合練馬清掃工場〉

※7月4日に山梨県北杜市で視察を予定していましたが、平成30年7月豪雨の影響により中止となりました。

松本市の「園児向け参加型環境教育事業」については、「ごみの分別と食べ残し」という身近なテーマに絞り、リサイクルの重要性和食べ物大切さを楽しく学んでもらうためのプログラムであり、質問、クイズ、踊りなど、園児が積極的に参加できるような内容にするとともに、イラスト、写真、効果音などを使い園児が興味を持ちやすい内容に工夫していました。



育、自殺予防を考える上で大変参考となりました。

練馬清掃工場は、平成27年11月に竣工された最新鋭の都市型清掃工場であり、敷地面積は狭いがごみの焼却により発生する熱エネルギーを最大限利用し、蒸気タービン発電機で効率よく電力に変換し、工場内で使用するとともに、余剰電力については、電気事業者に売却しているとのことでした。近隣の三原台温水プールなどへ高温水による熱供給も行っていました。今後の鳴門市のクリーンセンターにおける発電・余熱利用などを考える上で大変参考となるものでした。





産業建設委員会

〈7月4日(水)～5日(木)〉

【視察委員】(○委員長・○副委員長)

◎佐藤 絹子／○長濱 賢一／上田 公司／
野田 粹之／橋本 国勝／圃山 俊作／藤田 茂男

●視察先 愛知県豊橋市(7月4日)

●視察事項 「次世代『農力』UPアカデミー事業について」

※7月5日に滋賀県長浜市で視察を予定していましたが、平成30年7月豪雨の影響により中止となりました。

豊橋市の次世代「農力」UPアカデミー事業は、豊橋市、第三セクター、大学および民間企業との連携により、人材育成事業およびインターンシップなどを行うものでした。

人材育成事業は、植物工場の管理・経営技術や若者が定着可能な土地利用型農業の管理経営手法などを学べるプログラムを設けるもので、これまでにプログラムを修了し



た修了生および受講生間のネットワークも構築されています。

また、インターンシップ事業は、農作業に興味のある学生向けの農業体験コースと、農業関連企業に就職を希望する学生向けの食農企業体験コースの2コースが設けられており、参加者に対し交通費、宿泊代などの補助を行うもので、平成29年度の参加者は13名でした。本市の農業振興を考える上で大変参考となりました。



【市議会議員研修会】

日時：平成30年8月1日(水)

場所：うずしお会館

主催：鳴門市議会

〈テーマ〉 災害発生時における議会・議員のあり方

〈講師〉 ^{にかわ}新川 ^{たつろう}達郎 先生

〔役職等〕同志社大学大学院 総合政策科学研究科教授
一般財団法人地域公共人材開発機構代表理事 ほか

鳴門市議会主催で市議会議員研修会を開催し、鳴門市議会議員を含め、県内の市・町議会議員90名が出席しました。

この研修では、災害時における議会と執行部との関係や議会の役割などについて新川先生から貴重なご講演をいただきました。

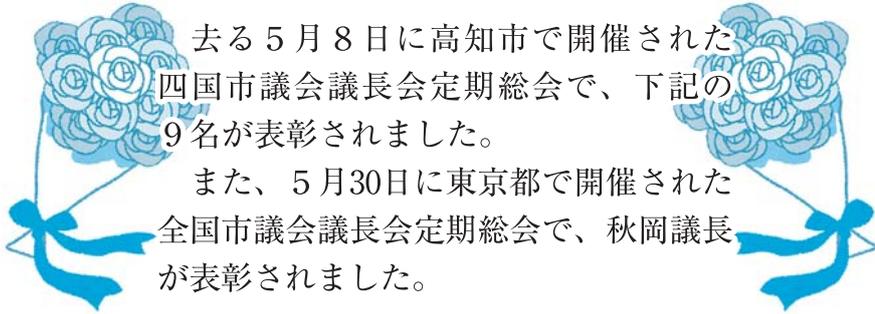
南海トラフ巨大地震をはじめとする今後発生が見込まれる大規模災害に備え、改めて議会・議員のあり方を考えさせられる内容であり、研修に参加した議員は先生の貴重なお話に熱心に耳を傾けていました。



★ 議員表彰 ★

《第80回 四国市議会議長会定期総会》
《第94回 全国市議会議長会定期総会》

《全国市議会議長会》
【一般表彰】
15年以上在職議員



去る5月8日に高知市で開催された四国市議会議長会定期総会で、下記の9名が表彰されました。

また、5月30日に東京都で開催された全国市議会議長会定期総会で、秋岡議長が表彰されました。



あきおか よしろう
秋岡 芳郎 議長

《四国市議会議長会》【特別表彰】 12年以上在職議員 (議席番号順)



あずま まさのり
東 正昇 議員



たくかわ やすじ
宅川 靖次 議員



おおいし みちこ
大石 美智子 議員



はやし かつよし
林 勝義 議員

《四国市議会議長会》【一般表彰】 8年以上在職議員 (議席番号順)



たにざき とおる
谷崎 徹 議員



やまね いわお
山根 巖 議員



ひらつか やすじ
平塚 保二 議員



うえだ こうじ
上田 公司 議員



ひがしだにしんじ
東谷 伸治 副議長



第94回 全国市議会議長会定期総会

平成30年5月30日、第94回 全国市議会議長会定期総会が、内閣総理大臣、衆議院・参議院議長の出席のもと、東京国際フォーラムで開催されました。総会の中で、秋岡議長が、四国部会提出議案として、鳴門市提出の『老朽危険空き家除去支援の拡充について』提案理由の説明を行い、原案のとおり決定されました。

市民の広場



鳴門市議会では、市民の皆さんが議会をより身近に感じられるような議会だよりをめざして、日々取り組んでおります。

本紙をお読みになり感じたことや疑問点などがありましたら、議会事務局まで手紙・ファクス・Eメールなどでお寄せください。

① 議会だより紙面について（感想、ご要望など）

② 議会のしくみや専門用語についての疑問など

※内容についてお問い合わせさせていただくことがありますので、住所・氏名・年齢・性別・電話番号を明記してください。

… 市民の皆さんのご意見をお待ちしています …

※宛先※ 鳴門市議会事務局

〒772-8501 徳島県鳴門市撫養町南浜字東浜170番地

TEL(088)684-1234 FAX(088)684-0814

E mail gikai@city.naruto.i-tokushima.jp



政務活動費収支報告について

市議会ウェブサイトにて、平成29年度政務活動費（1月～3月分）の支出状況及び収支報告書を公開しています。また、議会事務局でも政務活動費関係書類の閲覧及び写しを請求することができます。



<http://www.city.naruto.tokushima.jp/gikai/seimukatudo.html>

～ 編集を終えて ～

近年、大きな災害が毎年のように発生しています。この3ヶ月だけでも6月の大阪北部地震や西日本の広い地域で甚大な被害をもたらした平成30年7月豪雨がありました。

大きな災害が発生するたびに、自助・共助・公助それぞれの役割の重要性を再認識させられます。行政も、災害の反省を活かし、来る災害に万全の態勢で備える必要があります。一方で、大規模災害時には、公助の力は限定的となるのが現実で、自助・共助を日頃から意識することが自らが生き残るための必須項目であることは間違いありません。皆さんも今一度、自身や家族が災害時にとるべき行動・事前の準備を再確認することが大切ではないでしょうか。

最後に、今回の大阪北部地震及び平成30年7月豪雨により亡くなられた方々に深く哀悼の意を表するとともに、ご遺族にお悔やみ申し上げます。また、被災された方々にお見舞いを申し上げます。

議会活動（平成30年6月～8月）

6月

- 1日 「第九」アジア初演100周年記念式典
松江豊銅像建立除幕式
よみがえる『第九』演奏会
- 3日 うず潮身体障がい者会総会
ベートーヴェン「第九」交響曲演奏会
- 4日 議会運営委員会
環境衛生組合連合会総会
- 5日 人権教育推進協議会総会
- 7日 交通安全協会定期総会
- 10日 母子寡婦福祉連合会総会
- 12日 第2回定例会開会／予算決算委員会
全員協議会
- 17日 成念幼稚園園舎改築工事総合落成式
- 18日 一般質問
- 19日 一般質問／議会運営委員会
- 20日 一般質問／予算決算委員会
- 21日 総務文教委員会
小学校体操発表会
鳴門商工会議所議員総会
- 22日 生活福祉委員会
- 25日 産業建設委員会
- 26日 シルバー大学校入学式
全国競艇主催地議会協議会定期総会
（佐賀・唐津市／～27日）
- 28日 議会運営委員会／全員協議会
議会運営委員会
- 29日 第2回定例会閉会

7月

- 2日 議会広報委員会
- 3日 太田市議会（群馬）行政視察来庁
多賀城市議会（宮城）行政視察来庁
- 4日 生活福祉委員会行政視察
（松本市・練馬区／～6日）
産業建設委員会行政視察
（豊橋市／～5日）
- 5日 総務文教委員会行政視察
（備前市／～6日）
- 10日 野洲市議会（滋賀）行政視察来庁
- 11日 潟上市議会（秋田）行政視察来庁
- 12日 甲府市議会（山梨）行政視察来庁
- 19日 喜多方市議会（福島）行政視察来庁
- 20日 議会広報委員会
スポーツ振興後援会総会
- 25日 鳴門KACスポーツ少年団表敬訪問
- 26日 議会運営委員会
- 27日 徳島県後期高齢者医療広域連合議会全員
協議会
- 31日 議会運営委員会
議会広報委員会
さくらRC表敬訪問

8月

- 1日 市議会議員研修会
鳴門高校野球部表敬訪問
- 3日 板東ビクトリー表敬訪問
- 4日 桐生八木節まつり（～5日）
- 7日 第1回臨時会開会
生活福祉委員会／産業建設委員会
後期高齢者医療広域連合議会定例会
- 8日 徳島県町村議会議員研修会
張家界市人民代表大会訪問団歓迎レセプション
- 9日 全員協議会／議会運営委員会
張家界市人民代表大会訪問団表敬訪問
阿波おどりオープニングテープカット
- 10日 第1回臨時会閉会
- 13日 第一中学校（相撲部、柔道部）表敬訪問
第二中学校（弓道部）表敬訪問
鳴門中学校（陸上競技部）表敬訪問
- 14日 議会広報委員会
- 27日 鳴門市・リユネブルク市姉妹都市運営
委員会
第十堰対策促進期同盟会通常総会
- 28日 新庁舎建設に係る議員ワークショップ
- 31日 高松自動車道4車線化事業視察



傍聴に
来てね～

《議会広報委員会》

委員長：平塚 保二

副委員長：上田 公司

委員：東 正昇・潮崎 憲司・浜 盛幸
佐藤 絹子・橋本 国勝・三津 良裕

※本紙はカラーユニバーサルデザインに配慮して作成しています。